

基軸となる問いに着目した「歴史総合(仮称)」の構成イメージ(たたき台案)

平成28年2月16日
 教育課程部会
 高等学校の地歴・公民科科目の
 在り方に関する特別チーム
 資料6

- ・現代の社会にみられる諸課題のおこりや推移に関わる事柄について
- ・近現代の歴史の大きな転換(「～化」)に関わる事柄を中心に
- ・自国のこととグローバルなことが影響し合ったりつながったりする歴史の諸相に着目して
- ・「基軸となる問い」やそれに基づく「具体的な問い」の設定と追究を通して
- ・歴史の転換において「基軸となる問い」同士の関係性があることや焦点となる問いがあることに留意して



諸資料を適切に活用しながら、歴史を考察する手立てを用いて追究し、「歴史の学び方」を身に付ける。

現代の諸課題		経済に関する諸課題	政治に関する諸課題	国際社会に関する諸課題	社会・文化に関する諸課題	……
近代化	基軸となる問いの例	欧米や日本における急速な工業化は、世界の情勢にどのような影響を及ぼしたか？	政治上の革命は、経済や社会のどのような変化と関係しているか？	欧米諸国や日本が海外に向かった理由は、以前とどのように違っていたか？	人々の権利をめぐる社会運動は、社会にどのような影響を与えたか？	
	具体的な問いの例	Q …… Q ……				
大衆化	基軸となる問いの例					
	具体的な問いの例					
グローバル化	基軸となる問いの例					
	具体的な問いの例					

* 学習課題によって、取り上げる時期や地域を広げて設定するなどの工夫が考えられる。

